

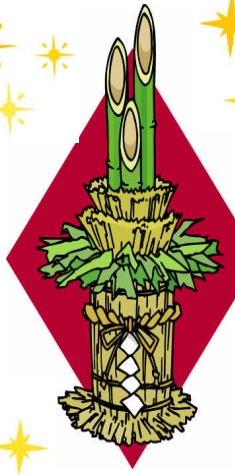
# さわやかCPAP便



医療法人  
大竹内科呼吸器科医院  
H27年1月発行

第50号

あけましておめでとうございます



2



0

1

5



## 大竹院長からのあいさつ

新年あけましておめでとうございます。

呼吸器内科は対象とする疾患が大変多い分野です。肺がん、COPD(肺気腫、慢性気管支炎)、気管支喘息、肺炎、肺結核などが代表的な疾患で、特に肺がんとCOPD、肺炎は死因の上位であるため、精力的に研究と治療がされています。しかし、睡眠時無呼吸症候群は有病率が高く合併症も多い疾患であるにも関わらず、マイナーな分野です。特に山形県ではその認知度は低く、一部の患者さまだけが治療を受けている状態です。当院ではCPAPを管理している患者さまが750名を超え、新しい患者さまが検査を受けるまでの時間が長くなっています。もっと多くの医療機関皆様に睡眠時無呼吸症候群について理解していただき、治療に参加していただく必要があると考えています。今年の秋、山形県で南東北睡眠呼吸障害研究会のセミナーを開催する予定です。宮城県、福島県、山形県の南東北3県で睡眠時無呼吸症候群の診療をしている医療機関が、この疾患に興味を持っている医療機関に診療のコツを説明するセミナーで、今年は山形県が当番となっております。このセミナーにより山形県の診療体制の充実が図れば皆様がより身近に治療を受けることができるようになるのではないかと考えています。このセミナーの成功は当院の今年の重要な使命と考えております。ぜひかかりつけ医の先生にこのような研究会があることお知らせいただき、興味がある先生にはセミナーに参加していただきますようお願いいたしますと幸いです。

皆様が快適な睡眠をとり、健康でいられますよう職員一同精進してまいります。忙しさのため、言葉が足りない面も多々あるかとは思いますが、わからないことがありましたら遠慮なくお話しください。今年が皆様にとって良い年となりますようお祈りいたします。

### ★結露・冷たい風みなさん大丈夫ですか？

CPAPを長年使用している方、始めたばかりという方、人それぞれですが、この寒い季節はみなさんに共通してCPAPを使うことが難しいと思います。

主な原因は2つあります。

- ①結露……マスク・ホースにたまった水が顔に垂れてきて目が覚めてしまう。
- ②冷たい風…鼻水や鼻づまりのせいでマスクをつけることが出来ない。  
鼻が凍ったように痛くない寝つけない。  
鼻・喉が乾燥する。

このような現象があり困っている方はスタッフへ声をかけてください。

